

学部推薦図書を

展示しました



愛知大学現代中国学部 編

多様な中国を考えるための123の扉!!

複雑な政治構造、経済成長のゆくえ、奥深い伝統文化から最新の流行まで、知ったつもりでおわずにもっと調べたくなる本。理解を深める“234”の関連情報付きです。



学生必読の書



初めて法律を学ぶ学生にピッタリ。本書は、講義の受け方、資料の収集方法と読み方、レポート・論文の書き方、ゼミの活用方法、答案の書き方など、法律学習にとって重要だけでも、先生が手取り足取り教えてくれるわけではない事柄を、わかりやすく解説しています。**本書を読めば、法律の学び方が一通りわかります。**本書を使って、実際に法律の勉強をどんどん進めてみましょう。

新入生に読んでほしい図書を先生方を選んで頂きました。学生はここを見れば、学部で勉強する内容がわかります。図書館に来て、是非手にとって見て下さい。貸出もできますよ。



日本を代表する企業であるトヨタの経営について解説しています。そこでは、「結果ではなくプロセスと人間を重視する」という経営の強みが示されています。これは、利益の売り上げという結果を目標に掲げる経営とは大極に置かれる経営思考です。また本書は、**トヨタ生産方式を十分に理解することができる**とともに、現代企業に求められる管理経営の在り方を考えるのにも役立つでしょう。